

2nd-S 16位 F C マルヤス岡崎

0勝0分4敗 勝ち点0

対

2nd-S 13位 F C 大阪

1勝0分3敗 勝ち点3

【対戦成績：マルヤス0勝0分1敗】

約一か月ぶりにホームでの戦いを迎える今節。相手は今シーズンからJFLに昇格したF C 大阪だ。長らく関西の強豪と言われたながらJFLの舞台が遠かったチーム。しかしその分、力を蓄えて昇格してきたとも言え、同じく関西からステップアップしてきた奈良とともに上位を争っている。1st-Sでは完敗を喫した相手。強敵であることは疑いようがない。

第17回 JFL セカンドステージ 第5節
F C マルヤス岡崎 対 F C 大阪

17時00分
試合開始

誰が為に 何が為に

2nd-S開幕後、未だ勝ち点を手にしていないマルヤス。攻撃には復調の気配が感じられるが、逆に守備面では下降線を描いており、まずは失点を減らすことが急務。新戦力も含め、己が力を噛み合わせれば光明は見えるはず。強豪との対戦が続く茨の道が始まるが、下位という立場を利用して勝機を見出した。対戦相手のF C 大阪は、豪華絢爛なタレントを擁する。地力では圧倒的優位とあれば、脳裏に浮かぶ勝ち点は三以外にあり得ないだろう。我々には二千億円のホームスタジアムがあるわけではない。スーパースターがいるわけでもない。それでも、五百円のチケットを握り締め会場へ足を運ぶ人達が、小さな身体で懸命に応援する子供達がいる。戦おう。心に根付く人のために、この街の誇りの為に、証明しよう。チームの価値を、自らの存在を。そして、互いに伝えよう。サッカーとは、スポーツとは何かを。

未来を担う希望の泉

― 澤藤 広和 ―

水の街として知られる「京都」岐阜県大垣市。澤藤広和はこの街で生まれ育った。端正な顔立ちと柔らかい物腰。真面目な好青年の佇まいは清らかな水のようなのだが、ピッチではその印象と異なる一面も。守備的な選手として相手の隙を窺い、献身的なプレーで危険の芽を摘む。「水清ければ魚棲まず」という言葉があるように、泥臭い活躍でチームメイトを助ける。「周囲を活かすことが持ち味」と語るように、我田引水とは正反対のスタイルでチームを支えている。今年からマルヤスに新加入となり、JFLの舞台で初めての戦いを続ける澤藤。「全てが速いし、あと一歩へのこだわりが違う」と話すように、リーグのレベルの高さを感じているようだ。自身のミスで勝ち点を落とした試合もあったと言うが、その悔しさを糧に成長を続けている。そんな澤藤ではあるが、選手としても社会人としてもルーキーであることは事実。そこをバックアップするのが、共に戦うチームの先輩達だ。中でも大学時代からの先輩である熊澤の影響は大きい。澤藤にとっては憧れの存在だが、一方で同じポジションを争うライバルでもあり、互いにプラスとなるような関係を築いている。

その熊澤の他、仕事で関わることの多い香川、築館濱崎、藤井らも面倒をよく見てくれるそう。これも澤藤の人間的魅力を象徴する一端だと言えよう。このメンバーの中では香川とともに国体の愛知県選抜候補にも選ばれており、普段とは異なる舞台での戦いに臨む。飽くなき向上心と、苦境に立ち向かう克己心を持ち合わせている澤藤広和。今後の彼は「水は方円の器に随う」の言葉のように、周囲から良い影響を受け大きく成長してゆくに違いない。水を得た魚のようにピッチを駆け巡る姿を、皆が期待している。



○澤藤 広和○

岐阜県大垣市出身。奈良育英高校から中央大学へ進学。新卒のルーキーとして今シーズンからF C マルヤス岡崎に加入。新人ながら守備的MFとして出場機会を得ている。実は昨年も国体のメンバーに選ばれており、その際は日下、熊澤とともに戦った。

プレイングマネジャー
やまむら

あなたを守る特効薬

藤井製薬の 賢心

狭いスペースを有効活用！
攻めの投資をしませんか？

地用ち
土活な

地主園商事

次回 ホームゲーム

八月二日(日曜日) 十七時
第七節 FCマルヤス岡崎 対 SP京都FC

於 名古屋市港サッカー場

「マルヤス」の名を冠する企業は全国各地に存在しているが、FC大阪の地元である大阪府も例外ではない。今回ご紹介するのは、大阪府内の北部に店舗を展開する食料品スーパー、その名も「マルヤス」である。

実は昨秋、筆者は関西地方へ出掛ける用事があった際に、このマルヤスの店舗へ足を運んでいる。(このとき佐川印刷本社の目の前も通過している)

看板の店舗名もどことなくマルヤス工業のフォントと似ており、親近感が湧く。店内は清潔で明るい雰囲気となっており、大勢の買い物客で賑わっていた。

ちなみに筆者はお弁当とお惣菜を購入したが、いずれも手作りということで味はピカイチ。高い品質ながらお値段もお手頃。再び関西を訪れる際には是非とも立ち寄りたいたいと思っている。

業種は違っても、地元で愛される存在を目指すという姿勢は同じ。これも何かの縁、いつか関わりを持つ機会が来ることを願っている。

大阪のマルヤス

ここ最近のマルヤス

前回のホームゲームから約一か月。この間、FCマルヤス岡崎には様々な出来事があった。今回はそれらの中から二つの出来事を振り返ってみよう。

☆二名の選手が移籍加入
SC相模原からレオジーニョ選手、VONDS市原から小田切啓選手が新加入。シーズン終盤へ向け巻き返しを図るチームに、心強い仲間たちが加わった。

☆香川、澤藤が国体愛知県選抜候補に選出される

特集記事でも触れた通り香川澤藤の両選手が国体の愛知県選抜候補として選出された。いつもとは違う舞台での経験を積み、チームへ良い効果をもたらしてくれることにも期待したい。



▶ 国体選抜候補に選ばれ、紙面に載せて欲しかった香川選手

家内安全・必勝祈願

頭の神様

福
福ヶ迫神社

今節のイベント情報

○選手と遊ぼう企画第十弾
― 輪投げ大会 ―

恒例の企画も遂に二桁の大会に。今回は夏祭りの定番、輪投げ大会を実施。棒を目掛けて輪っかをシュート！超エキサイティング！選手に勝って豪華景品をゲットだぜ！

刻 試合開始まで
於 スタジアムコンコース

○FCマルヤス岡崎
メッセーじブース

皆様からのチーム、選手へのメッセーじを大募集！叱咤激励も愛の告白も、チームフラッグに書いていただければ全て選手ロッカーに飾らせていただきます。皆様の応援が力になると断言いたしますので、熱き想いを是非どうぞ！

於 スタジアムコンコース
○FCマルヤス岡崎写真展

FCマルヤス岡崎のカメラマンとして、いつも素晴らしい写真を撮影していただいているUNOさん。そんな彼女の作品を展示いたします！

於 入場ゲート付近

○ウエルカム
ミュージックサービス

毎度おなじみ流浪の企画ウエルカムミュージックです。対戦相手へのさやかなおもてなしとして、スタジアムDJが相手チーム選手紹介の際のBGMを一曲しております。

今回は、我が母校を舞台にしたテレビドラマ「アオイホノオ」の主題歌、歌うのは大阪が生んだロックバンド、ウルフルズです！

【豆知識】

筆者、瘦せていた頃は柳楽優弥に似ていると言われていた

☆恒例の選手一同によるお見送り、勝利時のインタビューも実施！

本日の
ボールパーソン

本日のボールパーソンは、常滑高校サッカー部の皆さんです。試合運営へのご協力、誠にありがとうございます。ご来場の皆様、是非温かい拍手をお送りください。

取材・執筆・文責
スタジアムDJ

FCマルヤス岡崎
公式ウェブサイト

<http://fc-maruyasu.jp/>

○試合、チケット、後援会の情報等が盛り沢山です○